

奈良の丘だより

横浜市立奈良の丘小学校

学校教育目標 8月号

笑顔いっぱい チャレンジいっぱい 奈良の丘



- 自ら考え、進んで行動する子を育てます
- 互いに認め合い、高め合う子を育てます
- たくましく、共に生きる子を育てます

<http://www-local.edu.city.yokohama.lg.jp/school/es/naranooka/>

だれもが安心して豊かに学校生活を送るために・・・

校長 岩崎 健治

子どもたちの登校が再開して2カ月が経ちました。保護者の皆様におかれましては、学校再開からこれまでの教育活動にご理解とご協力をいただき心より感謝申し上げます。

学校給食も始まり、徐々に日常の学校生活に戻ってきました。新型コロナウイルス感染症拡大防止として「新しい生活様式」を取り入れながら、心と身体の安全・安心を第一に考え、学習活動が充実したものになるようにと考えて参りました。子どもたちが元気に登校し、学校生活を楽しむことができることを喜ぶとともに子どもたちの頑張りに感謝しています。

先日、子どもたちが生活科や総合的な学習の時間で、学校を探検したり、学校に関わる人について話を聞いたりしていました。何人かの子どもたちは、校長室にインタビューをしに来ました。まずは、校長室に入ると壁に掛かっている写真を見て、質問したり、話をしたりします。質問の多くは「校長先生の仕事は何ですか。」とか「どんな仕事をしているのですか。」などです。しばらく考え、実際に目にしている登校時の挨拶や朝の交通安全の見守り、朝会の話、避難訓練時の話、学習活動の様子を見に行くことなどを答えました。見えにくいものでは、給食の検食、PTAの方々、保護者の方々との話や来校するお客さんとの話、職員との話などです。話したことを子どもたちは、一生懸命、メモにっていました。楽しくて嬉しい時間となりました。



全部のことに言えるのですが、その根底にあるのは、子どもたちのため、そして、当然のこととして奈良の丘小学校の子どもたちだれもが安心して豊かに学校生活を送るようになるために子どもたちに関わるみんなが行っていることと考えています。

明日から夏休みとなります。みんなが健康で安全に過ごし、一人ひとりにとって有意義な時間となるようにと願っています。休み明けも、だれもが安心して豊かに学校生活を送ることができるように「笑顔いっぱい チャレンジいっぱい 奈良の丘」となるよう、教職員一同、教育活動に全力で取り組んで参ります。

今後も学習活動や行事についてさらに検討し、安全・安心を第一に考えながら、この状況下の中で、豊かな学校生活を送るために何ができるのかを検討して行きます。ご理解とご協力をお願いいたします。

地域の皆様、学校再開から2カ月が経ちました。子どもたちは、2週間の夏休みとなりますが、地域での過ごし方について、引き続き、温かい目で見守っていただければと存じます。どうぞよろしくをお願いいたします。